

はぐくみ未来

第3回

cafe + plus

～不登校を保護者と地域でシェアしませんか～

本イベントは、社会全体で不登校に取り組む未来を作ることを目的としております

第1部 トークセッション

<トークテーマ>

子どもと親が安心できる居場所とは

<登壇者>

山本 りか氏（明るい不登校 代表）
西川 太貴氏（元不登校当事者）
石原 倫子氏（奈良市社会福祉協議会）



第2部 参加者による対話 ワークショップ

さまざまな立場の方同士、一つのテーマで語り合いませんか。（ex.保護者、フリースクール代表、地域コミュニティ運営者、親の会・・・）



2025 11.15

（土）

13:30-15:30

@はぐくみセンター 8階

申し込みはこちら

<https://forms.gle/nvNa5zuK242cA6jPA>



○主催○

奈良市教育センター教育支援課

電話番号：0742 - 36 - 0401

Email:kyouiku-shien@city.nara.lg.jp

＜登壇者プロフィール＞



○山本 りか氏（明るい不登校 代表）

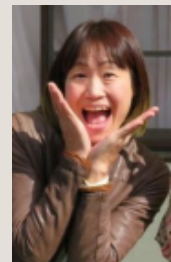
2021年2月より毎朝8時からオンラインで不登校の会「明るい不登校」をこれまでに1600回以上開催。また、LINEはグループ40以上、参加者のべ6500人以上が参加し、不登校の親子がつながれる場を提供している。Instagramほか、各種SNSでも情報発信し、不登校家庭への支援を続けている。子ども3人が不登校となった経験から、「子どもの自殺を減らしたい」「母親に明るくなってほしい」を理念に活動。不登校の子どもとその家族が孤立や孤独にならず安心して話せる場を作れるようにと思い活動している。毎月1回草津市、毎月2回守山市にて不登校の会も開催。



○西川 太貴氏（元不登校当事者）

小学校5年生の頃から学校に行くのがつらくなり、中学受験を経て新たな環境へ挑戦。最初は順調だったが、中学2年で学校に通えなくなり、孤独や不安に押しつぶされそうな日々が続く。そんな中、ゲームやインターネットを通じて仲間と出会い、「ひとりじゃない」と気づくことで少しずつ前を向けるように。通信制高校で自分のペースを見つけ、試行錯誤しながら歩み続けた。

今、社会人として新たな一歩を踏み出し、心のケアや支え合うことの大切さを伝えたいと思っています。過去の自分のように悩む人に、少しでも希望を届けられたら嬉しいです。



○石原 倫子氏

（奈良市社会福祉協議会 西地域福祉課 生活支援コーディネーター）

住民のみなさんと市社協とで、真剣にゆるっと日々営んでいる旧幼稚園の「鳥見ふらっと」にいます。立ち上げから関わられたおかげで、そこで紡がれる物語をとおして、人と人がつながるエッセンスをたくさん教えていただきました。だからこそ、“だれもに”つながりと居場所がある『おたがいさん』の地域づくりに向け、地域に出かけては宝探しを続けています。